

Canon

TS7630

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

本書は、いつでもお読みいただけるよう
大切に保管してください。



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォン
からインターネットに接続して読むオン
ラインマニュアルがあります。

RMC (Regulatory Model Code): K10640

2025 年 5 月



QT66134V01

目次

安全にお使いいただくために.....	1
取り扱い上のご注意.....	3
各部の名称.....	5

プリンターをセットアップする

プリンターをセットアップする.....	10
1 付属品を確認する.....	10
2 オレンジテープを取り除く.....	10
3 電源を入れる.....	11
4 プリンターの画面の案内に従って セットアップする.....	11
5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う.....	12
オンラインマニュアルもご覧ください.....	13
オンラインマニュアルの開きかた.....	13
サポート番号一覧の開きかた.....	13

基本の使いかた

用紙をセットする.....	16
後トレイにセットする (使用できるすべての用紙).....	16
カセットにセットする (A4/B5/A5 の普通紙).....	17
使用できる用紙について.....	18

操作方法について (プリント／コピー／スキャン).....	20
アクセス方法は 2 つ.....	20

こんなときには.....	22
インクタンクを交換するときは.....	22
画面にエラーメッセージ (サポート番号) が 表示されたときは.....	24
サポート番号：1000/1003.....	25
サポート番号：1240/1259/1851.....	25

サポート番号：5100.....	26
サポート番号：2114.....	27
サポート番号：1300/1303/1304/1313.....	29
そのほかのサポート番号と対処方法.....	36
印刷結果に満足できないときは.....	37
プリンターのお手入れ.....	39
用紙がうまく送られないときは.....	41
電源が入らないときは.....	41
USB ケーブルが認識されないときは.....	42
自動的に電源が切れてしまうときは.....	42
プリンターがパソコンやスマートフォンと つながらないときは (ネットワークに関するトラブル).....	42
プリンターをご利用開始時の状態に 戻すときは (設定をリセットする).....	42

付録.....	43
---------	----

お問い合わせの前に.....	44
----------------	----

本製品の修理申し込み／ 梱包・輸送時のご注意.....	44
--------------------------------	----

ノズルチェックパターンの見かた.....	45
----------------------	----

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。



警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（P.44）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

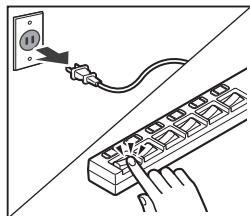


取り扱い上のご注意

■ 電源について

- プリンターの電源が入っている時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。

プリンターの電源が切れた状態で電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。
パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。
印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによるキヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
(* すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- キヤノン純正品以外のインクタンクまたはキヤノン純正品以外のインクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.42)を参照の上、操作してください。

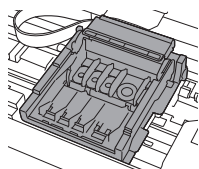
■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる（2.0kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない

- インクタンクを火中に投じないでください。

- プリントヘッドは取り外さないでください。

安全上の問題はありますが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。

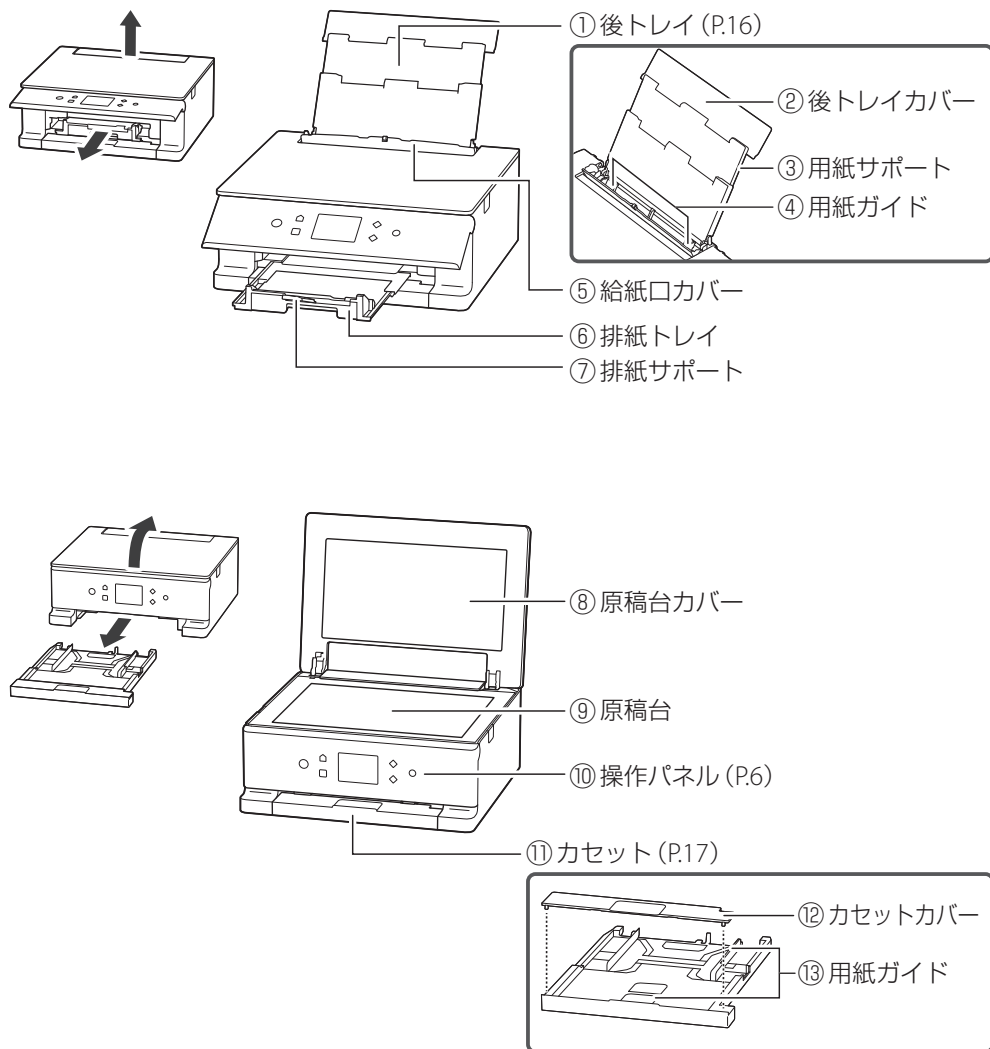


- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。
- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2 回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります*。また、インクの吹き出し口であるノズルの目づまりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。
* カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2 回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔料インクの 2 種類があります。染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれ用途が異なるため、片方のインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。したがって、どちらか一方でもインクがなくなると、インクタンクの交換が必要になります。また、2 つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様によるインクの使い分けはできません。
- 定格は本体底面または背面に記載されています。

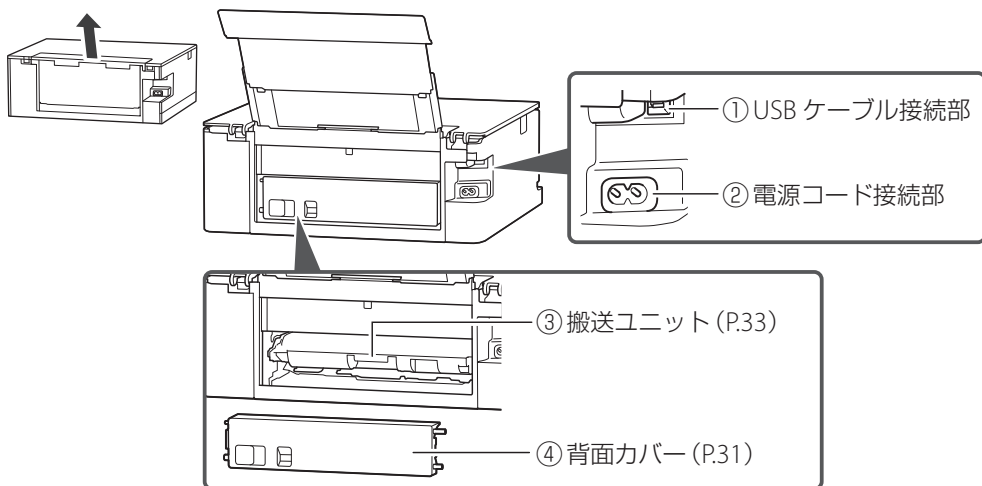
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報＞各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.13)

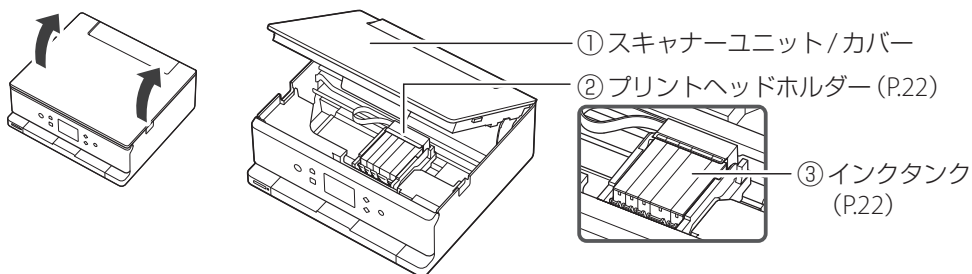
■ 前面



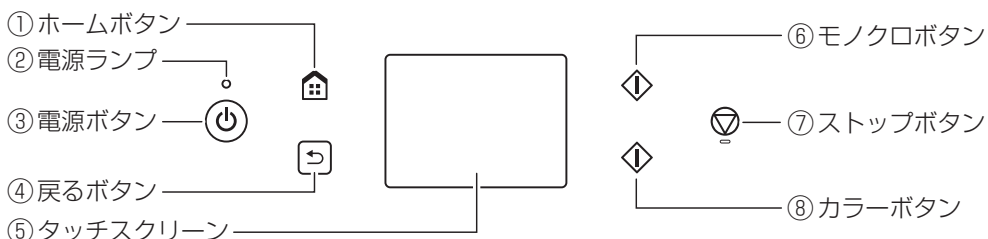
■ 背面



■ 内部



■ 操作パネル



重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

参考

操作パネルは、印刷を開始すると、自動で開きます。閉じるときは、本体側にゆっくり押してください。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。

本製品のホーム画面には、標準モードと、3種類のシーン別ホーム画面があり、お好みに応じて設定できます。

- 標準モード：本製品の標準機能を使えるモード（P.7）
- シーン別ホーム画面（P.8）

参考

- ・本書では、[標準モード] の手順を例に説明します。
- ・モードやホーム画面の切り替えは、タッチスクリーン上部の切り替えメニューから、いつでも行えます。

標準モード



- ① ホーム画面の切り替え（P.8）
ここから、各シーン別ホーム画面へ切り替えることができます。



② 基本メニュー

プリンターの操作パネルからコピーやスキャンなどの操作ができます。

③ ヒント

クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。

[お知らせ通知設定] を有効にしていると、お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。

④ セットアップ

プリンターの設定やメンテナンスができます。お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。

⑤ ワイヤレスコネクト

[PC/スマホでかんたん接続] の操作ができます。

⑥ ネットワーク設定

ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。（P.8）

アイコンの種類（ネットワークの接続状況）

	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。 電波の強さによってアイコンが変化します。 強  >  >  >  弱（切断）
	プリンターとパソコン／スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターの Wi-Fi と無線ダイレクトが無効に設定されています。
	プリンターが「PC / スマホでかんたん接続」を実行可能な状態です。

■ シーン別ホーム画面

お好みに応じて各シーンの設定を変更できます。

登録、設定、使用方法の詳細はオンラインマニュアルの「シーン別ホーム画面を編集する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」（P.13）

シーン 1：仕事



シーン 2：学習



シーン 3：ライフ



画面はご利用開始時の状態です。

プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する.....	10
2 オレンジテープを取り除く.....	10
3 電源を入れる.....	11
4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする.....	11
5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う.....	12

本文中の記号

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

イラスト中の数字

操作の順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

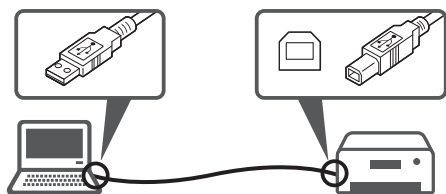
プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する

- セットアップ用インクタンク
- 電源コード
- 設置・基本操作マニュアル（本書）

参考

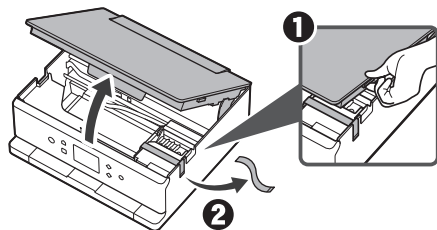
プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販の USB ケーブル（A-B タイプ）が必要です。



2 オレンジテープを取り除く

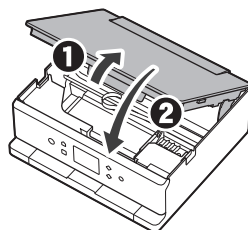
1 オレンジテープを取り除く。

2 スキャナーユニット / カバーを開き、オレンジテープを取り除く。



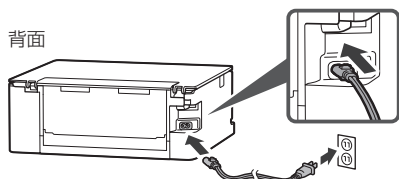
3 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

スキャナーユニット / カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。



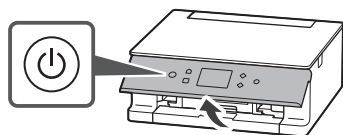
3 電源を入れる

1 電源コードを斜め後ろ方向から接続する。



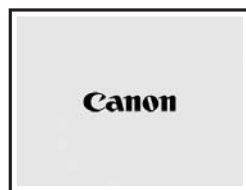
電源コードは奥までしっかりと差し込んでください。

2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。

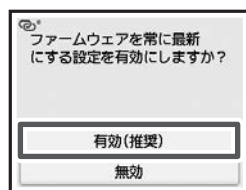


4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする

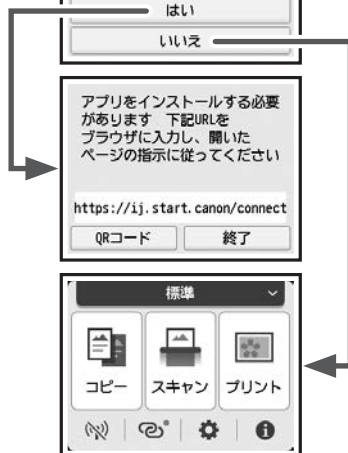
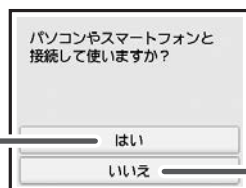
画面の案内に従って、インクタンクの取り付けと用紙のセットを行います。最後の画面までセットアップを進めてください。



画面を見て操作



画面を見て操作



➡ 次のページの「5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う」に進んでください。

5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う

複数のパソコン / スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。

USB 接続の場合や新たにパソコン / スマートフォンを追加や買い替えでお使いになる場合もこちらから設定してください。

■ 検索でキャノンのウェブサイトを 開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキャノンのウェブサイトを開く。

キャノン ようこそ

検索

検索結果から
「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」
を選択します。

- 2 [📦 セットアップを行う]を選ぶ。
- 3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。

TS7630

OK

- 4 [開始]をクリックする。
- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続]をクリックする。

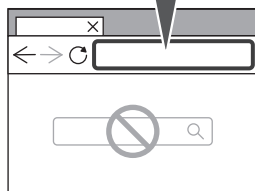


- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キャノンのウェブサイトに アクセスする場合

- 1 検索せずにキャノンのウェブサイトに直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/cc>



- 2 画面の案内に従って進む。

▶▶▶ 参考

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないとき（ネットワークに関するトラブル）は、オンラインマニュアルを参照してください。（P.42）

オンラインマニュアルもご覧ください

オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る



キーワードを入力

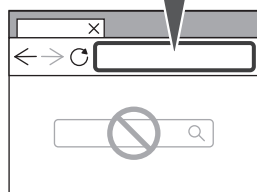
キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から

「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」
を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

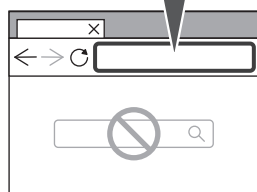
QRコードから開く



[エラーのサポート番号一覧] の
ページが表示されます。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/faq>



[エラーのサポート番号一覧] を
クリックします。

MEMO

基本の使いかた

用紙をセットする.....	16
操作方法について（プリント／コピー／スキャン）.....	20
こんなときには.....	22
付録.....	43
お問い合わせの前に.....	44
ノズルチェックパターンの見かた.....	45

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作の順番を表します。数字順に操作してください。

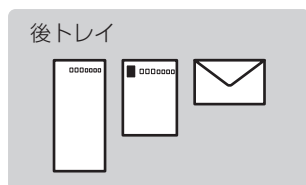
おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

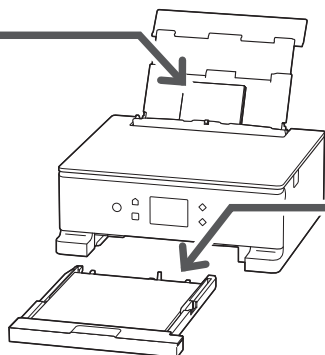
用紙をセットする

2 種類の用紙を同時にセットできます。

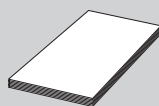
カセットに普通紙をセットしたまま、後トレイから写真印刷などができます。



はがき、封筒、写真用紙、普通紙
など本製品で利用できるすべての
用紙



カセット

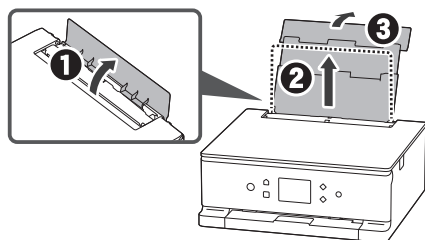


A4、B5、A5 の普通紙

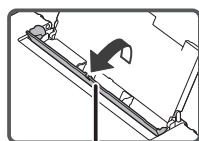
後トレイにセットする (利用できるすべての用紙)

1 後トレイを引き出す。

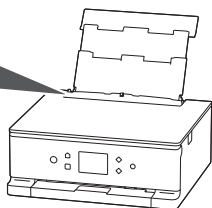
後トレイカバーを開き (①)、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して (②)、後方へ倒します (③)。



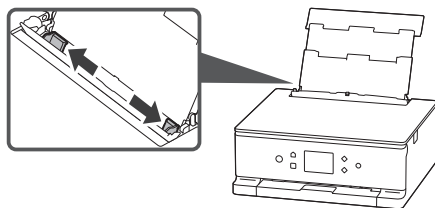
2 給紙口カバーを開く。



⚠ 異物を入れない!



3 右の用紙ガイドを端に寄せる。



4 用紙をセットする。

印刷したい面を表にして、縦向きにセットします。

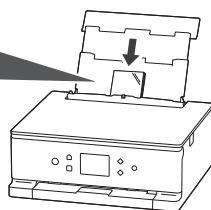
▶▶▶ 重要

横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

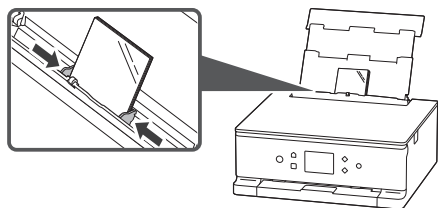
印刷面を表に



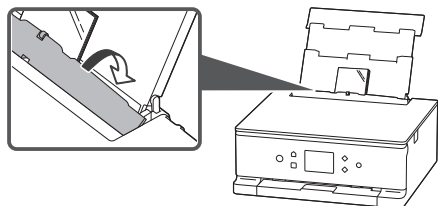
はがきは
郵便番号を下に



5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

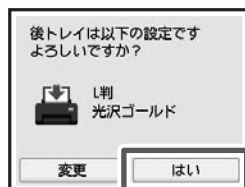


6 給紙口カバーを閉じる。



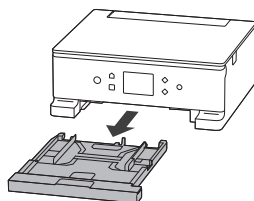
7 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。

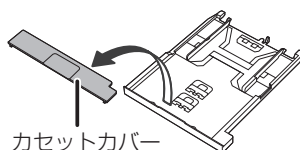


カセットにセットする (A4/B5/A5 の普通紙)

1 本体からカセットを引き出す。

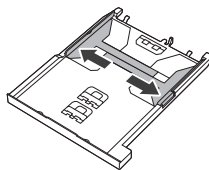


2 カセットカバーを外す。



3 右の用紙ガイドを広げる。

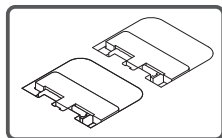
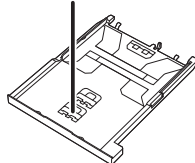
用紙ガイドは右端まで広げます。



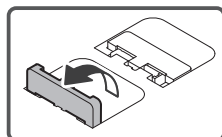
4 手前の用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットする。

用紙ガイド

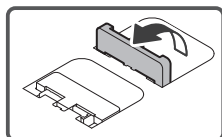
● A4 サイズのとき



● B5 サイズのとき



● A5 サイズのとき

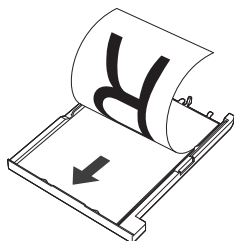


5 用紙をセットする。

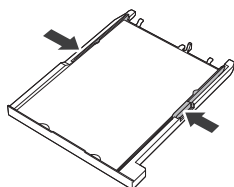
- 印刷したい面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせて縦向きにセットします。
- A4 サイズの用紙の場合は、カセットの手前に合わせてセットします。

重要

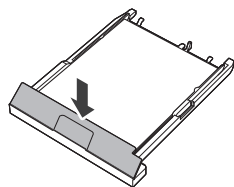
横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



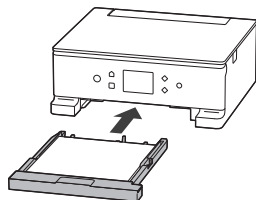
6 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



7 カセットカバーを取り付ける。



8 カセットを本体に戻す。



使用できる用紙について

■ 用紙の種類

キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。

用途に応じて使い分けてください。

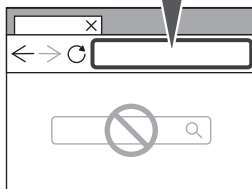
■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

使用できる用紙の種類とサイズについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



<https://ij.start.canon/pt>



MEMO

操作方法について（プリント／コピー／スキャン）

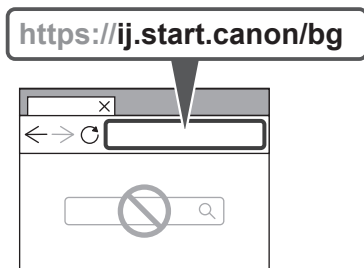
プリント／コピー／スキャンの操作方法是
オンラインマニュアルの「基本操作マニュアル」を参照してください。
3ステップの動画で、わかりやすくご紹介しています。

アクセス方法は 2 つ

■ スマートフォンで QR コードを 読み取る *

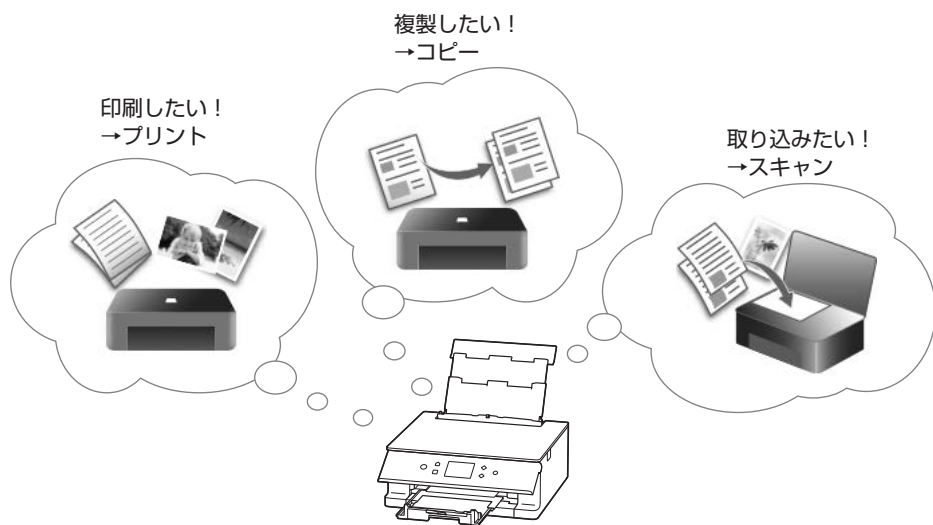


■ ウェブブラウザで URL を入力



製品選択画面でお使いの機種を選択

* スマートフォンから「基本操作マニュアル」にアクセスすると、お使いのスマートフォンの OS 向けの操作方法が表示されます。
パソコンでの操作方法をご覧になりたい場合は、画面内のプルダウンから OS を選びなおしてください。



「基本操作マニュアル」では、かんたん 3 ステップで操作方法をご紹介します

プリント



パソコンや
スマートフォンから *



コピー

プリンターで



スキャン



パソコンや
スマートフォンへ *



こんなときには

インクタンクを交換するときは

はじめに、インクタンクの取り扱い上のご注意を参照してください。➡「取り扱い上のご注意」(P.3)

インクが残り少なくなると、タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.24)

重要

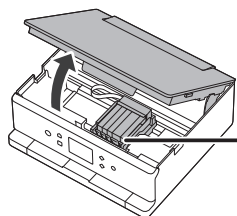
黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

参考

本製品で利用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。

1 スキャナーユニット/カバーを開く。



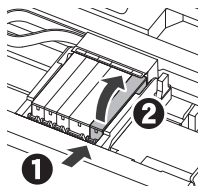
▲ 注意
動いているときは触らない！

重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

2 インクタンクを取り外す。

画面で×が表示されているインクタンクを上を持ち上げて取り外します。

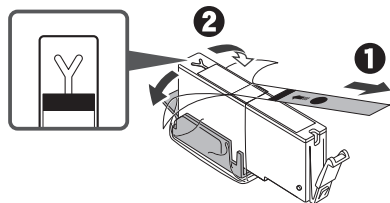


重要

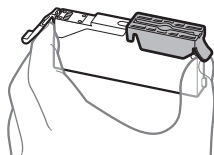
- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

3 新しいインクタンクを準備する。

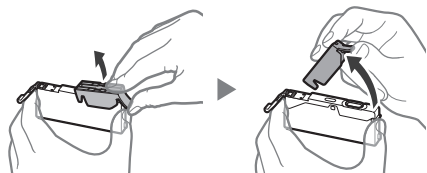
インクタンクに付いているオレンジ色のテープをはがし、保護フィルムをはがします。



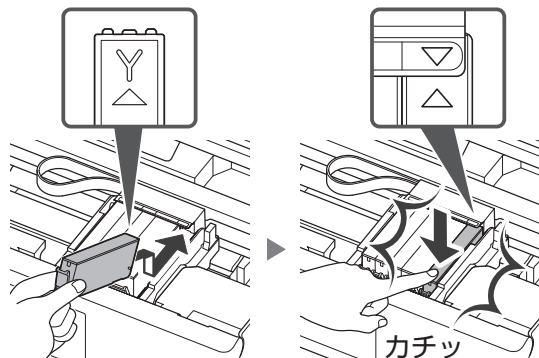
4 インクタンクを図のように持つ。



5 オレンジ色の保護キャップをゆっくりはずす。



6 インクタンクを取り付ける。



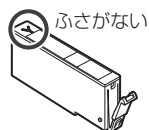
重要

Y字の空気溝にはがし残しがあると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

重要

Y字の溝を指でふさがらない

ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。



重要

インクの出口やキャップを触らない
インクが指や衣類などに付着します。



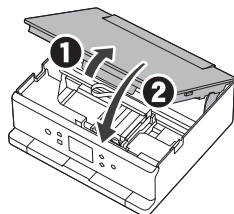
重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

7 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。



8 スキャナーユニット / カバーを閉じる。



⚠ 指はさみ注意！

重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。

重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（P.24）を参照してください。

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号が表示されます。（トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。）

以降の説明、または、右の QR コードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



■ 対処方法

用紙をセットしてください。

➡「後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）」(P.16)

➡「カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通紙）」(P.17)

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

■ 状況

- 1000：後トレイに用紙がありません。
- 1003：カセットに用紙がありません。

サポート番号：1240/1259/1851

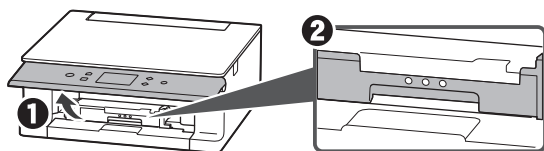
■ 対処方法

操作パネルを開き、排紙トレイをしっかりと引き出してください。

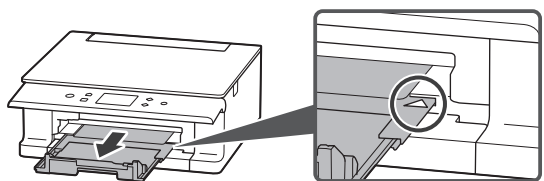
■ 状況

- 1240：操作パネルが閉じています。
- 1259/1851：排紙トレイの引き出しが不十分、または、正しく引き出されていません。

1 操作パネルを開き、排紙トレイの位置を確認する。



2 排紙トレイを手前側にしっかりと引き出す。 排紙トレイの△が見えるまで引き出してください。



重要

1259：プリンターが動作しているときに排紙トレイを収納しないでください。
用紙のつまりに対処したあとに、排紙トレイの引き出しが不十分なままになっていると、本エラーが表示されることがあります。

参考

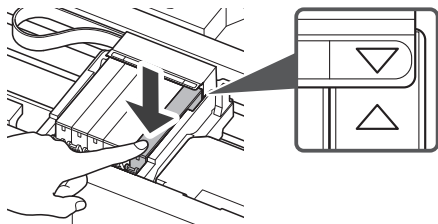
印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。

■ 対処方法

印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。最後に電源を入れ直してください。

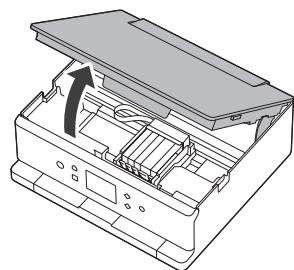
チェック 1

インクタンクは正しくセットされていますか
イラストのように、△の向きが揃っているか確認してください。
インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかりと押してください。



チェック 2

プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものはありますか
プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

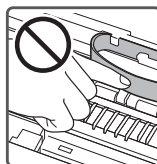


■ 状況

- プリントヘッドホルダーの動きが妨げられています。

重要

白い帯状の部品に触れないでください。
用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 ➡ 「お問い合わせの前に」 (P.44)

■ 対処方法

コピー／印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

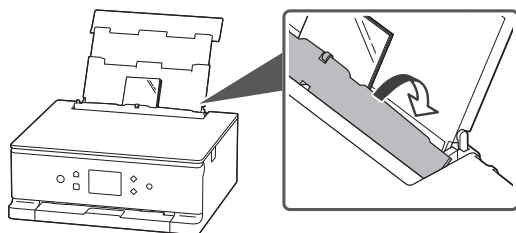
■ 状況

- コピー／印刷するときに指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

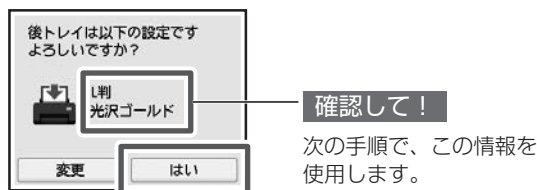
1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、後トレイに用紙をセットして、給紙口カバーを閉じる。



3 画面に表示された情報が、セットした用紙と一致していることを確認し、[はい] を選ぶ。



▶▶▶ 参考

- ➔ 「後トレイにセットする (使用できるすべての用紙)」 (P.16)

▶▶▶ 参考

- ・ 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、[変更] を選んでください。
- ・ 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



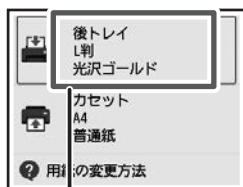
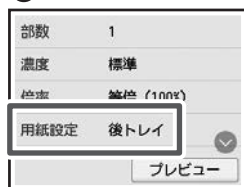
4 再度、用紙設定を確認する。

用紙サイズ／用紙種類の設定内容が、手順 3 で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

①



②



確認して！

手順 3 で確認した情報と、
同じになっていることを確認

参考

- 手順 3 で確認した情報と合っていない場合は、画面の変更したいところをタップして再設定してください。

- 印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。

ホーム画面から、[セットアップ] → [給紙設定] を選び、用紙設定の不一致を検知する機能を無効にしてください。

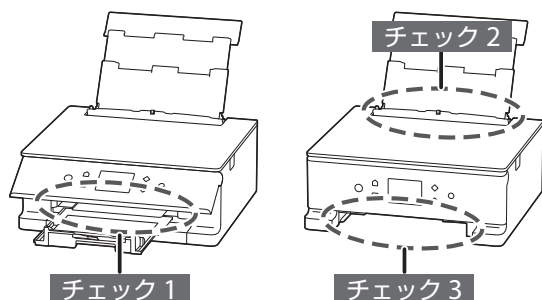
詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。



5 カラーボタンまたはモノクロボタンを押す。

コピー／印刷が再開されます。

用紙がつまっているか、用紙づまりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



用紙づまりを防ぐためのポイント

- ・用紙のセット方法を確認する
➡「用紙をセットする」(P.16)
- ・使用できる用紙を確認する



チェック 1 つまった用紙が、排紙口から見えますか

➡「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.30)

チェック 2 つまった用紙が、後トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

➡「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.30)

チェック 3 つまった用紙が、カセットの給紙口から見えますか

排紙サポートと排紙トレイを収納したあと、カセットを取り外し、カセットの給紙口を確認してください。

➡「カセットの給紙口から用紙を取り除く」(P.30)

それでも改善されない場合 ➡ **チェック 3-a** **チェック 3-b**

チェック 4 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

➡「内部につまっている用紙を取り除く」(P.34)

参考

- ・上記の対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- ・対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

チェック 1 チェック 2

排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く
後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

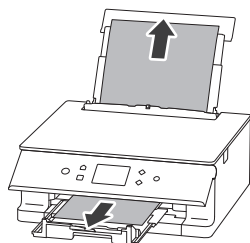
排紙口



後トレイ



- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターの画面に表示された[OK] を選ぶ。

参考

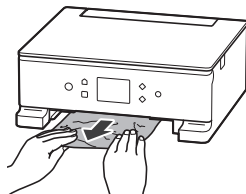
改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック 4：内部につまっている用紙を取り除く」(P.34) を参照してください。

チェック 3

カセットの給紙口から用紙を取り除く
カセットを引き出し、用紙を引き抜きます。

- 1 排紙サポートと排紙トレイを収納し、操作パネルを閉じる。

- 2 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



参考

改善されないときは、プリンターの背面カバーを開け、背面から用紙を取り除いてください。「チェック 3-a：つまっている用紙を背面から取り除く」(P.31) を参照してください。

3 カセットに用紙をセットする。

▶▶▶ 参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック4：内部につまっている用紙を取り除く」(P34)を参照してください。

4 操作パネルを開いてから排紙トレイを引き出し、排紙サポートを開く。

5 プリンターの画面に表示された[OK] を選ぶ。

チェック 3-a

つまっている用紙を背面から取り除く

背面カバーを開いて、つまった用紙を取り除きます。

■ 背面



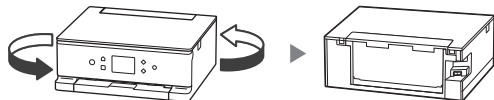
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

▶▶▶ 参考

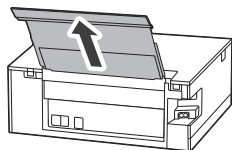
プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

2 後トレイ、排紙サポート、排紙トレイ、操作パネルを閉じる。

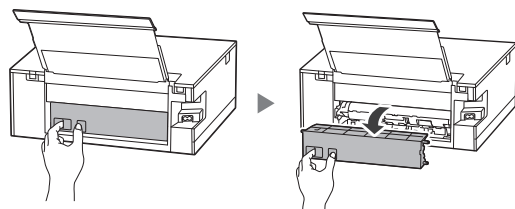
3 背面が手前にくるように、回転させる。



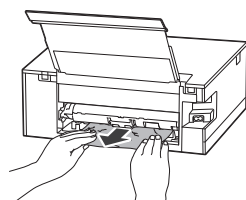
4 用紙サポートを引き上げる。



5 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出す。

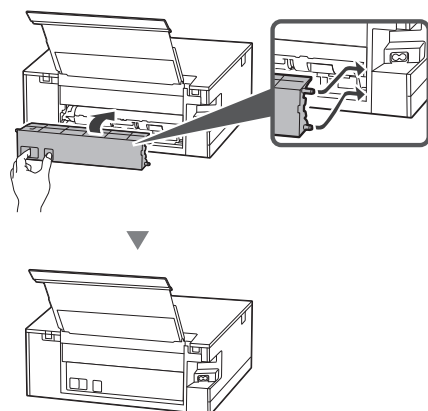


6 用紙をゆっくりと引っ張る。



7 背面カバーを取り付ける。

背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



参考

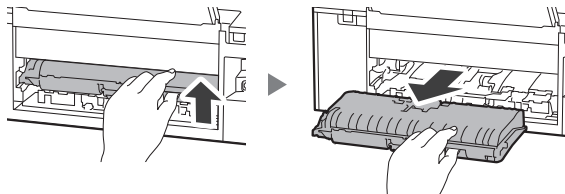
用紙をゆっくりと引っ張っても用紙を取り除けないときは、「チェック 3-b : つまった用紙を取り除けないとき」(P.33) を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

チェック 3-b

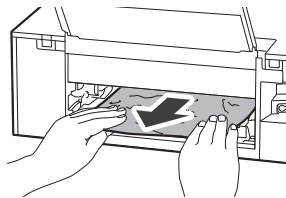
つまった用紙を取り除けないとき

以下の手順で搬送ユニットを取り外して、つまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。

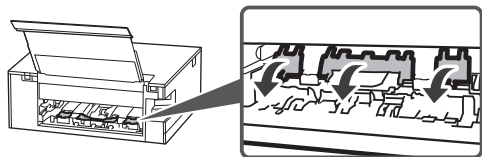


2 用紙をゆっくりと引っ張る。



3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

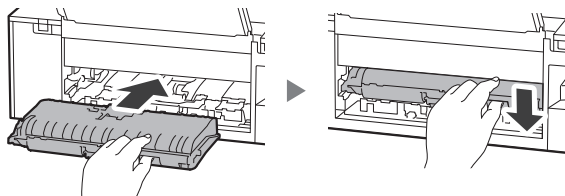
4 部品が立ち上がっている場合は手前に倒す。



重要

部品が立ち上がったままの状態では搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。

5 搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



チェック 4

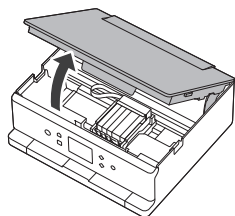
内部につまっている用紙を取り除く

内部



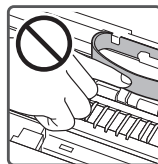
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

2 スキャナーユニット / カバーを開く。



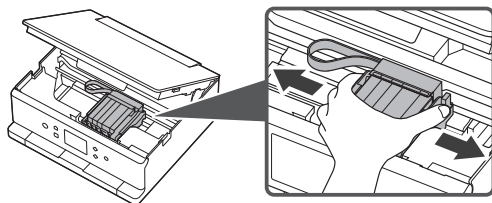
重要

白い帯状の部品に触れないでください。
用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



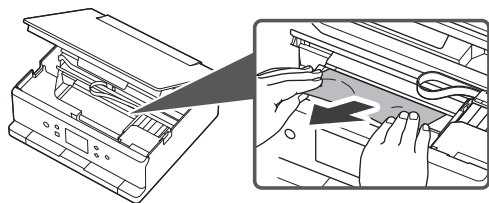
3 プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する。

- プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、Printヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。
- プrintヘッドホルダーを動かすときは、Printヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。

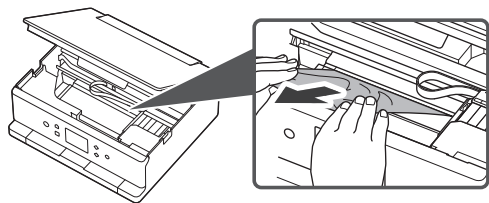


4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ。

用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。

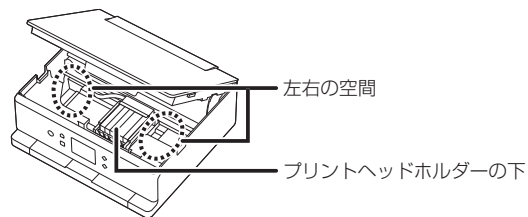


5 つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。



6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。



参考



7 スキャナーユニット/カバーを閉じる。

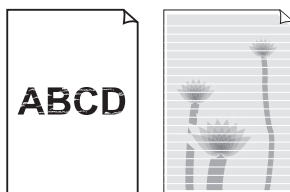
スキャナーユニット/カバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。

その他のサポート番号と対処方法

5011 / 5012 / 5050 / 5200 / 520E / 5400 / 5700 / 5B00 / 5B01 / 5C02 / 6000 / 6001 / 6004 / 6500 / 6502 / 6503 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6936 / 6937 / 6938 / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6A80 / 6A81 / 6D01 / 7500 / 7600 / 7700 / 7800 / 8300 / C000 / C100 / C101	プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、「お問い合わせの前に」(P.44)を参照してお問い合わせください。
1200 / 1258 / 1309 / 1310 / 1401 / 1403 / 1405 / 140B / 1410 / 1411 / 1412 / 1413 / 1414 / 15A1 / 15A2 / 15A3 / 15B1 / 1600 / 1603 / 1660 / 1684 / 1688 / 1689 / 168C / 169B / 169C / 1700 / 1701 / 1730 / 1731 / 1732 / 1733 / 1750 / 1871 / 1876 / 2110 / 2113 / 2500 / 2700 / 3007 / 3008 / 3009 / 300A / 300B / 300C / 300D / 300E / 300F / 3402 / 3403 / 3405 / 3407 / 3408 / 3412 / 3413 / 3438 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 3454 / 3455 / 4103 / 4104 / 410A / 495A	対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。 ▶▶▶ 参考  ➡ 「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.13)

印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかすれるとき
- 白い線やすじが入るとき
- 白紙のまま排紙されるとき
- 異なる色で印刷されるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 インクがなくなっていないですか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(P.22)

チェック 3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか？

オレンジ色のテープが Y 字の空気溝をふさいでいないことを確認してください。



チェック 4 用紙の表裏を正しくセットしていますか？

片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。

チェック 5 原稿台のガラスが汚れていませんか？

原稿台のガラスを清掃してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

チェック 6 原稿が原稿台に正しくセットされていますか？

チェック 7 原稿は読み取る面を下にしてセットしていますか？

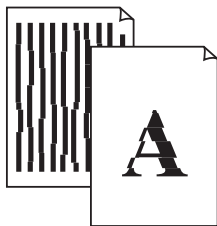
チェック 8 プリンターで印刷したものをコピーしていませんか？

プリンターから印刷したものを原稿としてコピーすると、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。プリンターから直接印刷するか、パソコンを使ってプリンターから印刷できる場合は印刷し直してください。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.39) を行い、必要に応じて「お手入れ 2：ヘッドクリーニングをする」(P.39) を行ってください。

■ 罫線がずれるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.40)を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.39)を行い、必要に応じて「お手入れ 2：ヘッドクリーニングをする」(P.39)を行ってください。

なおも改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.40)を行ってください。

プリンターのお手入れ

ホーム画面から  [セットアップ] →  [メンテナンス] を選んで、印刷結果を改善するためのメンテナンスを行います。

お手入れ 1

ノズルチェックパターンを印刷して確認する
ノズルチェックパターン (P.45) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.22)

1 カセットに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

3 ノズルチェックパターンを確認する。

「ノズルチェックパターンの見かた」(P.45) を参照して、ノズルが目づまりしている場合は「お手入れ 2 : ヘッドクリーニングをする」(P.39) に進みます。

お手入れ 2

ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 カセットに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 [はい] を選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.45) を参照してください。
- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「お手入れ 3 : 強力クリーニングをする」(P.40) に進みます。

お手入れ 3

強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 カセットに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

2 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

3 [はい] を選ぶ。

ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

4 [OK] を選ぶ。

5 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.45)を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します (P.22)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.44)

お手入れ 4

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.22)

1 カセットに用紙をセットする。

A4 サイズの普通紙を 2 枚セットします。

2 [ヘッド位置調整-自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了までほかの操作はしないでください。
- プリントヘッド位置調整シートは自動的に両面に印刷されます。印刷の途中で用紙を引き抜かないでください。

3 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

参考

上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.13)

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

▶▶▶ 参考

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

- 1 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

- 2 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 3 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。
[後トレイ] と [カセット] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかわ選びます。

- 4 セットされている用紙を取り除く。
手順3 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

- 5 [OK] を選ぶ。
給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

- 6 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(P.16)
手順3 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

- 7 [OK] を選ぶ。
用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

- 8 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.44)

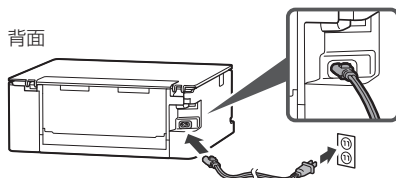
電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。

- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。

接続部はすこし斜めになっています。電源コードは奥までしっかりと差し込んでください。



- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2 分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

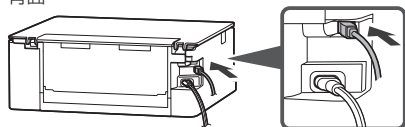
それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.44)

USB ケーブルが認識されないときは

USB ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。
USB ケーブルを一旦外し、奥までしっかりと差し込んでください。

背面



重要

接続部はすこし斜めになっています。USB ケーブルが奥まで差し込まれていることを確認してください。

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

1 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [ECO] → [電源管理] → [OK] の順に選ぶ。

2 [自動電源オフ] を選ぶ。

3 自動電源オフの設定を[しない]に変更する。

[LAN/USB 接続時] と [LAN/USB 未接続時] で別々に設定できます。

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは (ネットワークに関するトラブル)

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

1 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [はい] の順に選ぶ。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

* 関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国二於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- ナビダイヤルは、NTT コミュニケーションズの商標または登録商標です。

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。
<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、下記の URL からご確認ください。
canon.jp/repair

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

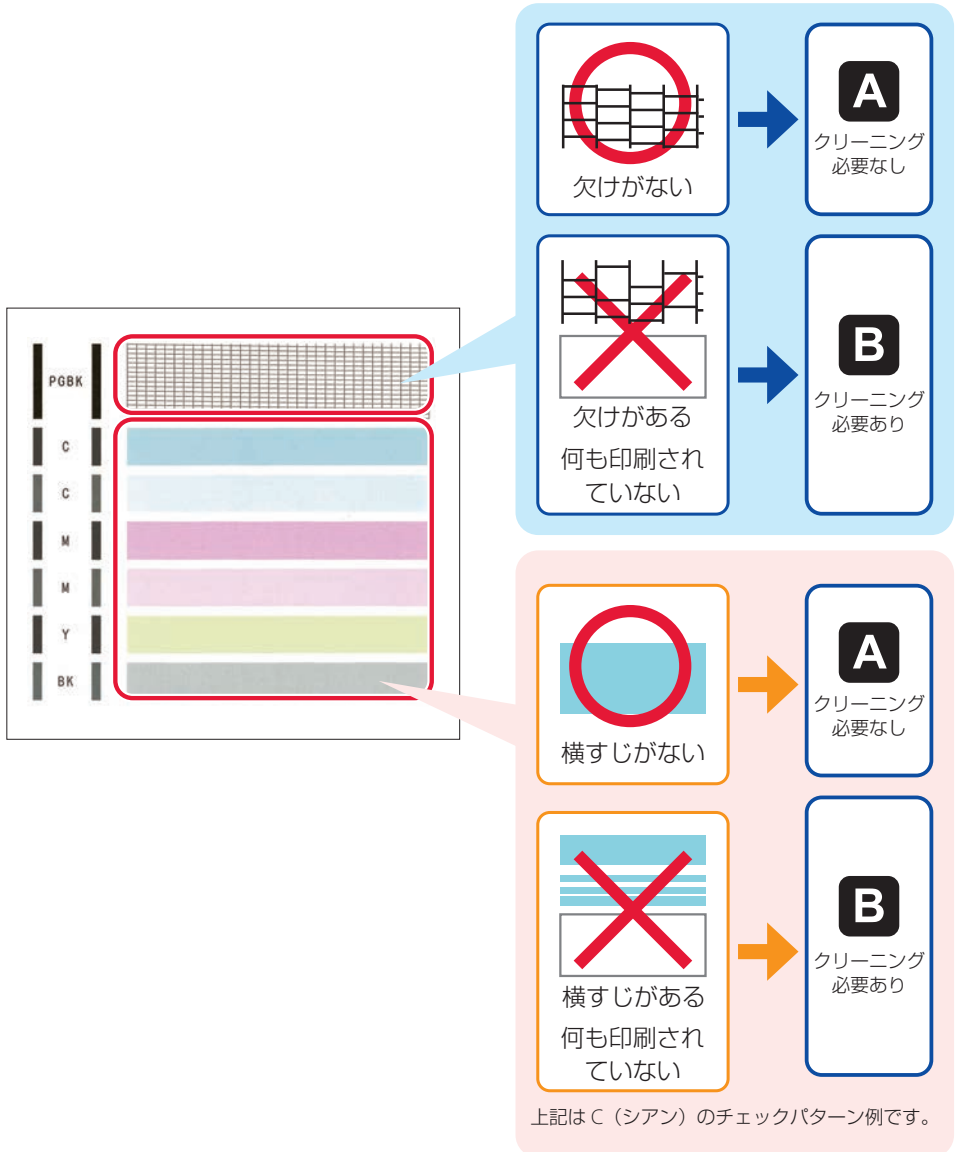
- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応 OS が変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から 6 か月以内にキャノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.39)、ヘッドクリーニング (P.39)、強力クリーニング (P.40) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは

以下のサイトをご覧ください。

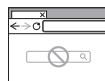
Step 1	オンラインマニュアル（よくあるご質問） お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容をご覧いただけます
-----------	---



QRコードを
読み取る



ij.start.canon/faq



URLを
入力する

Step 2	チャットでのお問い合わせ 24 時間いつでもアクセス可能です
-----------	-----------------------------------



canon.jp/support/contact/mp/chat

Step 3	キヤノン PIXUS ホームページ 新製品や各種ドライバーの最新情報などを提供しております
-----------	--



canon.jp/pixus

Step 4	キヤノンお客様相談センター 上記で解決できないときはこちらをご利用いただけます
-----------	--

製品に関するご質問・ご相談は、「0570-01-0015」（ナビダイヤル）にお願いいたします。
【受付時間】＜平日 / 土＞ 9:00 ～ 17:00（日 / 祝日、1/1 ～ 1/3、12/31、弊社指定休日を除く）
※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4270」をご利用ください。
※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
(2025 年 2 月現在)

インクタンクについて

本製品で利用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」（P.22）を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」（P.3）を参照してください。
容量の異なるインクタンクを組み合わせでご使用いただけます。

大容量 (XL)					
	BCI-331XL<M>	BCI-331XL<BK>	BCI-331XL<Y>	BCI-330XL<PGBK>	BCI-331XL<C>
標準容量					
	BCI-331<M>	BCI-331<BK>	BCI-331<Y>	BCI-330<PGBK>	BCI-331<C>